

途上国分野の適応策

途上国分野の適応策のオプション

途上国で適応策の計画・実施に必要な取組は以下である。

- 開発、貧困低減との統合
- 既存の適応策の評価、活用
- 関連分野における適応の主流化
- コベネフィットの追求、マルチダブテーション^{*}の回避
- ステークホルダーの参加
- 意識啓発、能力育成

※十分な検討や配慮がなされていないため、適応策が十分な効果を発揮できなかったり、他の持続可能な開発に負の影響を生じてしまう適応策のこと。

技術オプション	
技術	<ul style="list-style-type: none"> ●【農業】灌漑地域やシステムの変更 ●【水資源】雨水収集、土壌浸食対策 ●【生態系】生育・生息地分断化の低減とコリドーや緩衝地帯の設置 ●【防災・沿岸】湿地の保護、氷河湖の人工的水位低下 ●【健康】衛生設備の改善、生物媒介性疾病予防の技術的解決策の適用
情報・知識	<ul style="list-style-type: none"> ●【農業】気象予測情報の提供 ●【水資源】国家計画等の再調整のための水資源モニタリング ●【生態系】脆弱な生態系のモニタリング ●【防災・沿岸】気象及び水文関連サービスにおける早期警戒システムの強化
政策オプション	
法制度	<ul style="list-style-type: none"> ●【農業】穀物銀行の設置 ●【水資源】水資源／洪水／干ばつ管理システムの開発 ●【生態系】森林管理の強化 ●【防災・沿岸】海面上昇に対応する危機管理計画の準備 ●【健康】気候リスクを認識する公衆衛生政策
人材	<ul style="list-style-type: none"> ●【農業】土と水の保全及び管理に関する教育と実践プログラム ●【生態系】土地利用規制を行う組織の能力強化
社会経済オプション	
社会システム	<ul style="list-style-type: none"> ●【健康】公教育と識字率の改善
経済システム	<ul style="list-style-type: none"> ●【農業】作物種保険、税制優遇措置／補助金 ●【水資源】雨水貯蔵タンク購入のための銀行ローン ●【生態系】社会経済的な要因を含む管理政策 ●【防災・沿岸】気象災害に対応する保険等のオプションの検討 ●【産業】観光資源及び収入源の多元化

(環境省 地球温暖化影響・適応研究委員会, 2008より作成)

今後の課題

- **科学的評価に基づく適応策の実施とそのためのデータ・情報・研究成果の蓄積・共有化**
→優先分野・地域を明らかにして、財源・人的資源を最適配分
- **過去の事例に学ぶとともに、適応の視点を種々の政策に組み込んで実施**
→各種基準の改訂、インフラの再整備の機会の活用等
- **早急に実施すべき適応策の計画的推進**
→適応計画の策定、影響に関するモニタリングの充実
- **継続的な検討体制の構築と検討成果の定期的な発信**
→関係各省の参加も視野において、より政策志向の検討を実施
- **途上国の適応支援に関する検討の継続**
→クールアース・パートナーシップを推進する関係省にインプット
- **気候変動の影響と適応に関するさらなる研究の推進**
→影響のメカニズム、将来予測、脆弱性評価、適応策(技術、政策、社会経済)、産業分野